

## 会員の営業制限について

守成クラブは正会員（赤バッジ）の会です。準会員の方は営業制限がありますので、なるべく早い赤バッジ獲得を目指しましょう。  
毎月大勢の参加者が集うことは、お互いのビジネスチャンス拡大につながります。あなたの行動力と決断力をもって、うえだ会場を盛り上げましょう。

◎：許可行為、×：禁止行為

| 営業内容                 | 正会員 | 準会員 | ゲスト |
|----------------------|-----|-----|-----|
| うえだ会場での名刺交換          | ◎   | ◎   | ×*1 |
| うえだ会場での自社PR          | ◎   | ×   | ×   |
| うえだ会場でのブース出展         | ◎   | ×*2 | ×   |
| うえだ会場での全テーブルへの資料配布   | ◎   | ×   | ×   |
| うえだ会場でのテーブル商談会での資料配布 | ◎   | ◎   | ×   |
| 他会場例会への参加            | ◎   | ×   | ×   |
| 会社訪問・電話・FAX・DM等による営業 | ◎   | △*3 | ×   |

- \*1 ゲストの営業行為、ゲストへの営業行為は禁止です。
- \*2 準会員のブース出展は、年1回だけ許可いたします。
- \*3 一日も早く正会員になりましょう。

紹介する人がいない、どのように誘ったらよいかわからないという方は、班長にご相談ください！

## 総務からお知らせ

目指せ！80社例会！

**うえだ会場例会案内**

守成クラブ うえだ会場  
代表 高橋佑輔

次回

**第45回仕事バンバンプラザ** 経営者のための  
商談ビジネス交流会

平成31年2月21日（木）18:30~21:00 高砂殿

会費 5,000円（1名、懇親会費込み）

持ち物 名刺50枚、バッジ（例会時には必ずご着用ください）

今後の予定

H31年

3月21日（木）

4月18日（木）

例会の出欠のご連絡は、2月15日（金）までにFAX、E-mailもしくはホームページ（<http://www.shusei-ueda.com>）よりお送りください。

**欠席の場合でも必ずご連絡をお願いします。**

例会申し込み後のキャンセルは前日の18時まで受付ます。（事務局森尻 090-4390-6466）

以降のキャンセルは会費5,000円の請求書を郵送いたしますので、期日までに指定口座にお振込みください。

Web 申込：<http://www.shuseiueda.com>

**FAX:026-403-2202**

お問い合わせ先 守成クラブ うえだ会場 TEL：090-4390-6466（事務局：森尻）

# BANTSU UEDA

守成クラブ うえだ会場 バンバン通信

一人はみんなのために、みんなは一人のために



## 代表あいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。世話人会で相談して決めた守成うえだ会場の目標を発表します。

目標 毎月50人例会！年間商談実績3,000万！！

一緒に汗をかいて走る経営者（仲間）を是非ご紹介下さい！

商談実績を初めて目標に掲げました。1月より、例会の中でヒアリングを行い、年末に結果を発表します。例会に参加して、実績をご紹介ください！！

守成クラブは、経営者が月に1度の月例会に集まり商談会を行う全国中小企業異業種交流会です。昨年のアンケートで、「なぜ会員拡大を強要されなければいけないのか」「例会にメリットを感じられない」などのご意見をいただきました。守成クラブの醍醐味をもっと知っていただく必要があること、また例会という限られた時間の中でも有意義なコミュニケーションを取る方法を模索すべきと感じました。世話人一同知恵を絞り改善を目指していますので、今年もよろしくお願いいたします。

代表 高橋佑輔

## 例会報告&ギャラリー

クリスマス例会と銘打った12月例会は、参加者30名（他会場より4名、ゲスト2名）と人数は少な目でした。楽しみにしていたライブも諸事情により中止となり残念でしたが、にぎやかなブース出展と、会場のあちこちにサンタやトナカイの姿が見え、クリスマスらしい楽しい雰囲気で行われました。



新入会の齋藤さん（右）

新入会の柳原さん（左）

赤バツ表彰河瀬さん

## 宝の山にするために

入会時に送られてくる冊子「守成クラブを宝の山にするために」。守成クラブのあるべき姿がまとめられており、創設者の伊藤小一氏は「何度も熟読されて、創設者を超越する立派なリーダー・理解者になって欲しい」と記しています。まだよく読んでいないという方はもちろん、何度も読んだ方も今一度お読みください。以下冊子からの抜粋です。

### 「100社以上」の例会でなければ意味がない

例会規模の最低ラインが全連会長から明示されています。「毎月10社以上の新規入会」を続け、「100社以上の例会を常とする」というスローガンです。最低でも100社以上の例会であってこそ、幅広い業種で商談実績を上げることができるからです。「40社ぐらいまでがお互いの顔が見える交流ができていい」各地区のリーダーであるべき代表、幹事、世話人の口から、そんな勘違いがいまだに聞かれますが、集客できない言い訳としか聞こえません。そもそも、数が少なくても中身が濃い、という会合など、守成クラブではあり得ません。また、50社前後までの例会規模で、新規入会者が少ない場合は、数か月後には間違いなく参加者数は減っていきます。

そのような会場に所属している会員さんは、気の毒です。同じ年会費と同じ例会費を払い、20社、30社程度の例会に参加せざるを得ないとしたら、その一方で200社を超える例会に参加できる会員とは、不公平きわまりないことになります。

会をリードする代表や世話人の考えが「100社例会を目指そう」という使命感に欠けているとしたら、「地域を任せることはできない、やめてもらう」という全連会長の言葉を素直に受け止めるべきです。「俺たちはボランティアでやっている。そこまで言われる覚えはない」という言葉が聞こえて来そうです。ボランティアという言葉は「志願する」「志願兵」という意味です。会の主旨に賛同して地域の活動を預かる、と志願したのが各会場の代表・世話人各位です。自らの商売、会員の商売を発展させるという使命に燃えて取り組む人にしか任せることはできません。

## 世話人会よりお知らせ

☆ 1月より、例会中に商談金額を集めます。受付で渡された白紙に無記名で金額（売上のみ）を記載してください。テーブル商談会の前に、テーブルリーダーが集めますのでお渡しください。

☆ HPアドレス、FAX番号が新しくなっています。出欠フォーム入力、FAX送信の際にご確認ください。

<http://www.shuseiueda.com>  
026-403-2202

☆ ホームページに会員の情報ページを制作予定です。パスワード等設定せず、公開形式を取りたいと思います。ご意見、ご要望などありましたら、世話人までお知らせください。

## 他会場例会のお知らせ（2019年2月）

### 長野みらい会場

2月6日（水） 18:00～ ホテル国際21

### 信州松本会場

2月13日（水） 18:00～ ブライトガーデン

### 北信州会場

2月14日（木） 18:30～ ホテルほていや

### 長野会場

2月18日（月） 18:00～ メルパルク長野

### 諏訪湖会場

2月20日（水） 18:30～ RAKO 華乃井ホテル

### 飯田会場

2月21日（木） 18:30～ 天空の城 三宜亭本館

### 上州高崎会場

X月XX日（X） XX:XX～ ホワイトイン高崎

その他、全国の例会情報は、「守成クラブ」のHPで公開されています。



## コラム：AIが描く未来

先日、AIが「持続可能で幸せに暮らせるのは地方分散型社会」と予言した、という興味深い記事を見ました。2050年、日本は存続可能か？という問いから出発した研究チーム（京都大学広井教授と日立京大ラボ加藤准教授など、各分野の専門家）が、ディスカッションから149個の社会要因を抽出してそれらの因果関係を構築し、AIを用いてシミュレーションを実施（2018年から2052年までの35年間で、約2万通りのシミュレーション）。それを受けて導き出した結果を2017年9月に提言として発表、国や自治体の政策決定への活用を求めています。

- (1) 2050年に向けたシナリオは「都市集中シナリオ」と「地方分散シナリオ」に大きく分けられる
- (2) 前者では出生率の低下、格差の拡大、健康寿命や幸福感の低下が進行するが、政府の財政は持ち直す
- (3) 後者では出生率は持ち直して格差が縮小し、健康寿命や幸福感も増大するが、政府財政や環境を悪化させ「破局シナリオ」に陥る可能性があるため、持続可能なものにするためには細心の注意と、20年後ぐらいまで継続的な政策と実行が必要。
- (4) 今から8～10年後に都市集中シナリオと地方分散シナリオの分岐が発生し、以降は両シナリオが再び交わることはない

この提言が示す「持続可能な地方分散型社会」とは、伊藤小一氏が守成クラブを創設した時に願ったことと一致しています。地方の商店街のシャッター通りを復活させなければ日本に未来はない、中小企業が活発に成長してこそ日本経済の復興を為しえる、そして、そのためには自身のことだけでなく、他人や地域、社会、環境など様々なことを考えて行動しなければならない、と強く想う今日この頃です。

森尻記